

●野母崎地区の公共施設のあり方を考える 市民対話 事前資料●

わたしたちのくらし と公共施設

考えよう!

●公共施設って？●

ここでは、学校、公民館、図書館、行政センターなど、長崎市が建てた建物のことをいいます。



長崎市役所 理財部 資産経営室

住所 長崎市桜町 2-22

電話 095-829-1412

Fax 095-829-1248

1 公共施設のこと

公共施設のほとんどは、鉄筋コンクリートで造られています。頑丈な建物ではありますが、定期的に大きな修理をしないと、使えなくなります。

また、修理以外にも、電気や水道、管理などのお金が、ずっとかかっています。

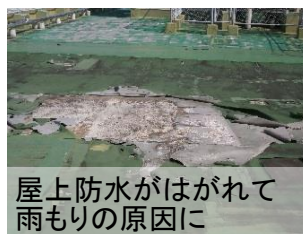
建物の生涯(おおよそ)



修理をしないと...



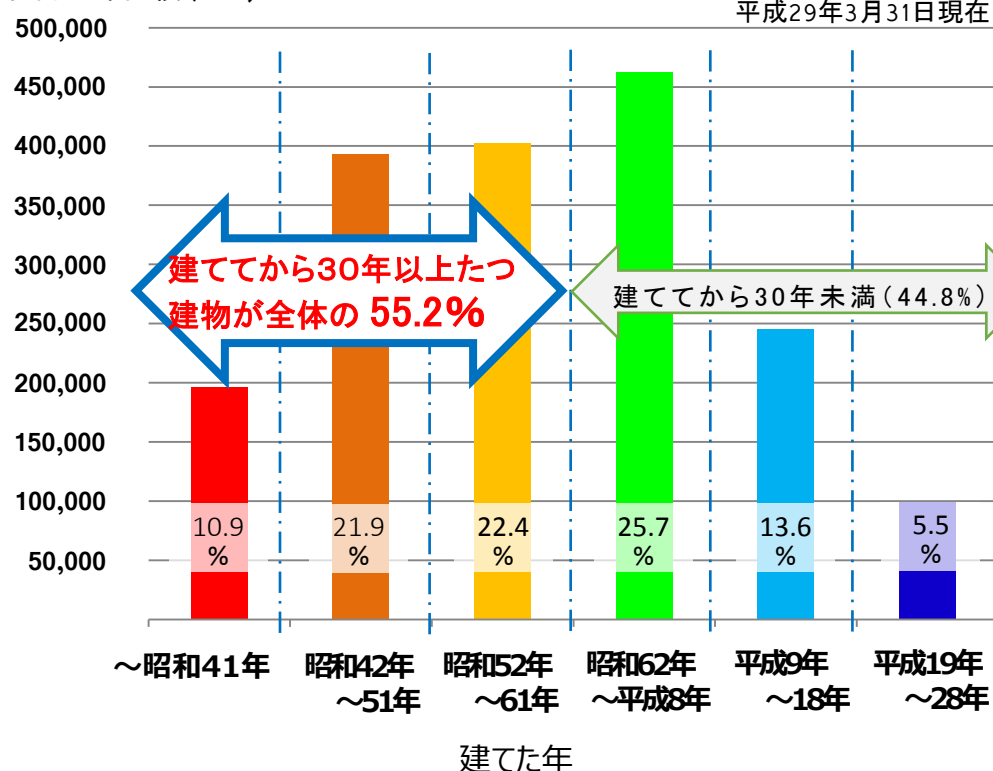
天井が落ちたり、壁が崩れたりすると、事故につながるし、災害の時に、避難所としても使えなくなっちゃうわ...



公共施設は、いつ、どのくらい建てたの？

市役所は、これまで、住んでいる人の増加や経済の成長にあわせ、学校や公民館といった公共施設をたくさん建てました。

合計の床面積 (m²)



古い建物が多いね...
と、いう事は、同じころに、修理や建替えが必要になって、一気にお金がかかるんじゃないかな...
それは大変だ!



2 施設を修理するには…

公共施設の修理にかかるお金をやりくりするためには、こんなことが考えられます。

- ①他の行政サービスを減らす
- ②借りるお金を増やす
- ③利用料金や税金を上げる

これじゃ、生活は不便になるし、かかるお金も増えるとなると、本当に困るわね～



3 みんなでアイデアを出して、乗り切ろう！

行政サービスを減らさないように、公共施設の使い方を見直して、みんなが仲良く・楽しく暮らしていくための“ゆずりあいと工夫”が必要です。例えば…

ゆずりあいと工夫の例



●いっしょに使う●
別々の活動を、一つの場所であれば、いろんな人と交流できるね！

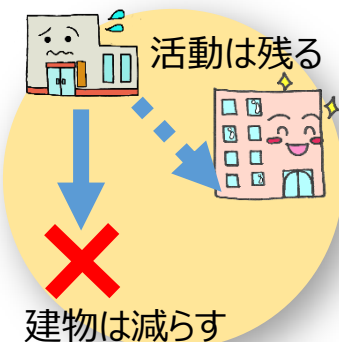


●時間をやりくり●
同じ部屋でも、やりくりすればみんなで使えるね！



●片づける●
荷物置きになっていた部屋を片付けたら、新しい活動ができた！

少ない部屋数・ひとつの建物でたくさんの活動ができれば…



●建物が少なくなる●
修理や建替えのお金が、少なく済むよね！



●活動は減らない●
これまで通り、みんなで楽しい活動が続けられるよね！



●交流が活発に●
たくさんの方が集まると、新しい交流が生まれるね！

4 みなさんといっしょに考えます

市内を分けて考えます

長崎市全体は広いので、地区ごとにある特徴を考えて、市内を17の地区に分けて進めます。今回は、そのうち野母崎地区の施設について、みなさんと考えます。



まちの成り立ち



交通



地形



今後の人口



市内を17に分けます

話し合い（対話）の流れ

長崎市と市民と一緒に考えることで、より良い見直しにつながると考えています。

第1回 7月31日(月)

- 状況や問題を説明します
- 野母崎の施設がどうなっているか確認します

第2回 8月25日(金)

- 長崎市が作った施設の見直し案をもとに、意見やアイデアを出し合います

第3回 9月25日(月)

- 第2回の意見をいただいて修正した案に、さらに意見やアイデアを出し合います

第4回 10月27日(金)

- いくつかにまとめた案を皆さんで比べてみます



情報をお互いに出し合い
いっしょに考える



野母崎に
住んでいるからこそ
知っている情報

暮らしが楽しくなるような
アイデア

野母崎の将来像

施設の広さや古さ、
使われかたなどの情報

地元の私たちだからわかることや、
考えていることを、シッカリと伝えることが
できたら、きっと、いい計画ができるよね！
いっしょに考えよう！

